

一般県道玉之浦岐宿線道路改良工事(幾久山工区)

事業概要

一般県道玉之浦岐宿線は、福江地区と玉之浦地区を最短距離で連結し、緊急輸送道路に指定されている地域の生活と防災上重要な路線です。また、福江地区から五島市の有名な観光名所である大瀬崎灯台を結ぶ路線でもあることから、観光バスの通行も多い道路ですが、幅員が狭小で視距も悪いため、安全な交通に支障を来している状況でした。

そのため、道路の拡幅と線形の改良を行うことで、快適な車両通行を確保することを目的としています。

全体計画

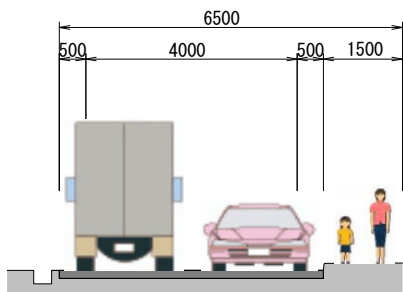
事業延長:L=500m

車道幅員:W=5.50m、歩道幅員:W=2.2m

事業開始年度:平成30年度着手

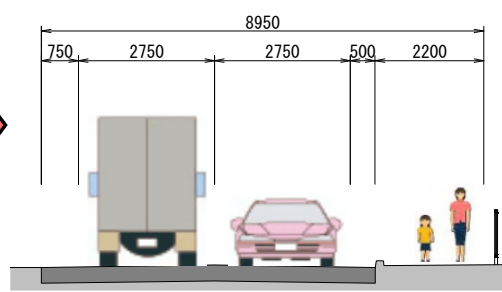
整備効果(標準断面図)

(現況)



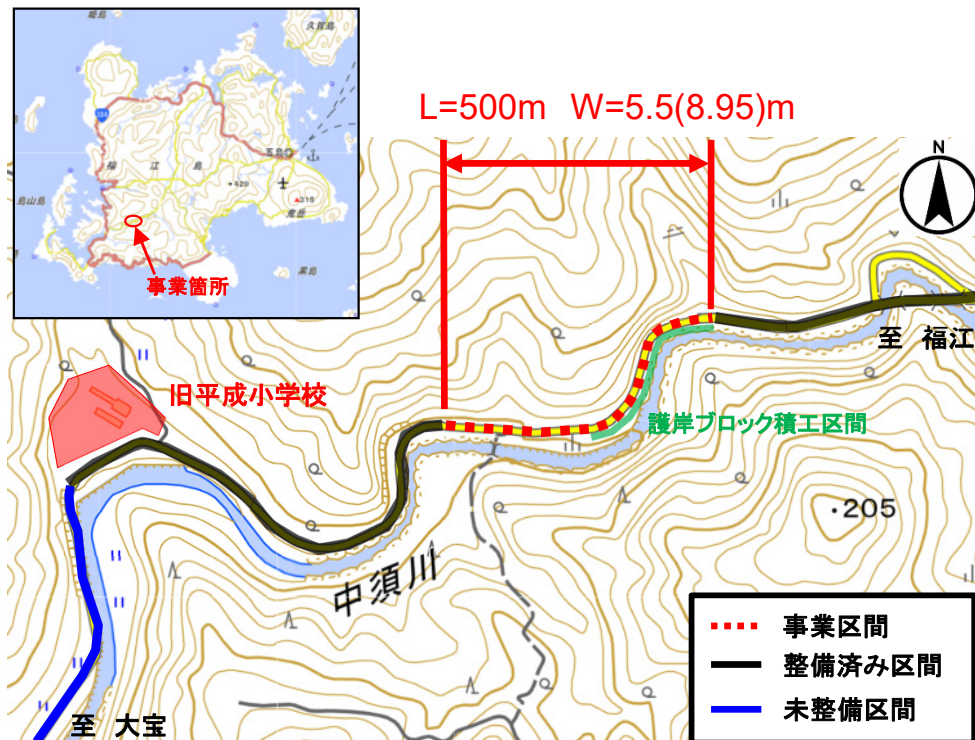
車線が2車線確保できておらず、路肩部に出ており、車両も歩行者も危険

(完成断面)



整備により2車線を確保することで、車両と歩行者の安全が確保できる

概要図



整備状況写真



起点側 歩道整備状況



終点側 護岸ブロック積工整備状況